

年月日

20
08
28

ページ

22

NO.

科学技術の潮流

JST 研究開発戦略センター

⑥

でどのような役割を担
される。
うべきなのだろうか。

ここでは「工学系の基
礎的原理を踏まえて、
複数の知識を統合しな
るのかを調査した。今

では、日本ではこう
した工学系人材をどの
程度に育成すべきであ
らうか。欧米などで実

2013年に始まり、
直近では48の大学で
400以上のパートナ
ー企業が参画してい

ンターが各地に設置さ
れている。この制度は
ここでは、政府・企
業・大学は未来のリーダーを育成するという
目的を第一に共有して
いる。一方の博士課程
学生は4年間の学費が
支援され、研究活動の
傍ら就労経験を得る
ことができる。産学官
からのサポートを得な
がら、ビジネスの現場
を身近で感じつつ研究
を進めることで、自身
の今後のキャリア構築
に広い視点を持つこと
ができる。

工学基盤強化は一
般的に進める必要がある
が、その中心にあるの
は人材である。産学官
が連携して工学系人材
育成に取り組むこと
が、工学基盤の底上げ
をもたらし、ひいては
産業界の成長そして国
の成長を牽引するので
はないだろうか。

多分野で活躍

温室効果ガス排出の
大幅削減の実現には、
環境・エネルギー分野
におけるイノベーション
創出が必要だが、そ
のためにはこれを支え
る工学系分野の基盤科
学技術の強化が不可欠
である。研究開発戦略
センターではこれらの
分野の基盤科学技術と
それを支える研究費・
研究人材・研究環境を
含めて「工学基盤」と
定義した。そして、英
・仏・独・米・豪にお
いて工学基盤をどのように維持・強化してい

回は、日本における人
材面の課題の一つとし
て挙げられた工学系博
士人材の育成について
紹介したい。

まず、そもそも工学
系に閉じずに多様なフ
ィールドで活躍するこ
とが工学系人材に期待
される。例えば、英國では博
士課程トレーニングセ
ンターが工学系人材に期待
される。英國では博
士課程トレーニングセ
ンターではこれらの人材
を指し、社会の中

で挙げられた工学系博
士課程トレーニングセ
ンターではこれらの人材
を指し、社会の中
で挙げられた工学系博
士課程トレーニングセ
ンターではこれらの人材
を指し、社会の中

では、日本ではこう
した工学系人材をどの
程度に育成すべきであ
らうか。欧米などで実

施されているインダス
トリーPhDプログラム
の仕組みはそのビン
トになると考えられ
る。

まずは、そもそも工学
系に閉じずに多様なフ
ィールドで活躍するこ
とが工学系人材に期待
される。英國では博
士課程トレーニングセ
ンターではこれらの人材
を指し、社会の中

では、日本ではこう
した工学系人材をどの
程度に育成すべきであ
らうか。欧米などで実

人材育成核に工学基盤強化



科学技術振興機構（JST）研究開発戦略センター
フェロー（環境・エネルギーユニット）
東京大学大学院農学生命科学研究科農学国際専攻修了。科学技術振興機構人材、戦略的創造研究推進事業（基礎研究）、地球規模課題対応国際科学技術協力プログラム、産学連携などに従事。19年より現職。環境・エネルギー分野の研究開発戦略立案を担当。

長谷川 景子

研究人材・研究環境を
含めて「工学基盤」と
定義した。そして、英
・仏・独・米・豪にお
いて工学基盤をどのように維持・強化してい

る。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。